ボーリング柱状図

1 4 1 3 9 4 - 2 - 1 ボーリングNo. 忠生579号線地質調査業務委託 調査名 事業・工事名 ボーリング名 2-1調査位置 東京都町田市上小山田町地内 北緯 35° 36' 0.9" 139° 23' 52.2" 発注機関 町田市 調査期間 平成27年1月13日~27年1月15日 東 経 ボーリン 主任技師 調査業者名 代理人 グ責任者 ハンマー 使用 方 孔口標高 試 錐 機 鉱研 SD-3A 半自動落下装置 上 盤勾 落下用具 +107.20m90° 東 90° 270° 鉛一直 機種 ポンプ 総掘進長 エンジン ヤンマー HA-4B FUSO V5-P 22.27m 度 配 180° 南 標 標 層 柱 \pm 色相相 記 標準貫入試験 試料採取 原位置試験 水位 試 験 名 10cm毎の 進 質 対対 深 打擊回数 および結果 深 試 採 m \bigcirc 状 高 厚 度 数/ 料 取 O 10 20 度 度 密 稠 測定月日 月 $\overline{\times}$ 質入 番 方 5 5 5 m 10 20 30 量 m m 号 法 区 調 H 度度 m 20 30 40 50 m m m CIII # 0.0~0.5m、黒ボク 非常草根が混入 に軟 0.5~1.45m、黒ボク及びロー らか ム質士 マオウスでロー 埋土・ローム 暗褐 質土 1.15 105.751.45 1. 45 17 軟ら 全体に径2mm程度のスコリア片 及び浮石が混入 2.15 3.90 -1-D-2別孔 物理 -1-D-3別孔 物理 -UU 褐 3. 15 103, 95 1. 80 3. 25 粘性やや強い、含水中位 径2mm程度のスコリア片及び浮 ローム 黄褐 径2mm程度のヘニックスので 石が混入 径2~30mm程度の円碟~亜円礫 主体 確認最大粒径は60mm マトリックスは細砂 含水中位~やや多い 103.25 0.70 6 5 **18** 18.0 4. 45 暗黄 褐 礫 位 5. 15 101.95 1.30 5. 25 977.99 5. 45 砂粒子やや不均一、含水中位 全体に径5~30mmの礫が混入 6 礫混り 暗黄 中 細砂 灰 位 7 8 10 25 25.0 30 7 100, 20 1, 75 7, 00 7. 15 6 8 10 **24** 24.0 Z-1-D-78月孔 物理 CD 7. 45 8 8. 45 9 11 13 **33** 33, 0 10

10 12 15 37 37.0 10.75 11.15 中位~密如 ンルト質細 黄褐 砂粒子ほぼ均一、含水中位 11 1/14 11 13 17 41 41.0 11.90 11.45 30 13 12 10 13 15 38 38 0 12 45 30 13 8 11 16 35 35.0 13.45 30 12 15 20 47 47 0 14.45 30 15 92, 20 8, 00 15, 00 シルト混 黄褐 に密 り細砂 黄褐 に密 15. 15 13 20 17 50 60. 0 砂粒子ほぼ均一、含水中位 16 91.20 1.00 16.00 16. 15 20 30 16. 32 7 17. 15 41 9 17. 27 2 17 18. 15 31 19 18. 30 5 18 非常に密な 粒子ほぼ均一、含水中位 21m以深、固結粘土が少量混入 19 19. 15 19. 29 4 50 107. I 20 20. 15 39 11 20. 27 2 21 22. 15 38 12 22. 27 2 50 125. 0 84, 93 6, 27 22, 27